

要請番号 (JL61822A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

内務・地方分権化省

2) 配属機関名 (日本語)

マンザカンジーナ市役所

3) 任地 (アナラマンガ県マンザカンジーナ郡マンザカンジーナ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マンザカンジーナ市はアナラマンガ県マンザカンジーナ郡の郡庁所在地で人口約3万人を抱える地方都市であり、配属先は農業、地域開発、教育、保健など各分野の開発推進及び行政サービスを行っている。年間予算は約1,100万円。市民の約9割が農業に従事している農業地帯である。同配属先には2009年に村落開発普及員のJICA海外協力隊(隊員)が派遣されていた。JICA技術協力プロジェクト「コメセクター生産性向上及び産業化促進支援プロジェクト」(2020 - 2026)対象県でもある。本募集期では、同任地学区事務所にも青少年活動隊員を募集している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同市は、首都アンタナナリボと当国最大の港湾都市トアマシナを結ぶ国道2号線上に位置している。首都から45Kmと地理上の利点を生かして地方都市計画(PDL)を策定し、農業・保健・教育・インフラ・環境・水アクセス等、それぞれの開発課題に目標を定めて、地域開発に取り組んでいる。特に市の主要産業である農業に関しては、コメやトウモロコシの主要作物に加え、ハチミツ栽培やユーカリの植林なども盛んであるが、自家消費に留まる家庭が多く、現金収入を得ている農家は少ない。配属先からは、これらの農家や女性グループを支援し、市民の生活改善を通して収入向上に貢献する隊員の要望があり、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

市の開発担当者や各分野の普及員と協力して、以下のような活動を行う。

- 市民の生活実態や家計を調査、把握し、ニーズと改善の可能性を探る。
- 市民のニーズに対して、生活改善に資する各種活動を実施する(例:栄養改善、改良カマド、家計研修、収入向上支援等)。
- 市役所の業務を把握し、サービスの向上(5S活動も可)に貢献する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先の机、椅子。その他JICAが作成した生活改善普及教材(ガイドブック、パンフレット、DVDなど)一式等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:市長(40代男性)、副市長(男性)、開発担当(男性)、その他市役所職員10-15名程度

活動対象者:生活改善普及員(1名)、市民、農家・女性グループ(収入向上を目的とした約7グループが存在。1グループ10-20名程度)

5) 活動使用言語

マダガスカル語

6) 生活使用言語

マダガスカル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

- ・フィールドワーク（現地調査、研究）経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（5～30℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（不安定）

【特記事項】

派遣前語学訓練では公文書等で使用されるフランス語、現地語学訓練ではマダガスカル語を学習する(共に公用語)。

【類似職種】